

2002年・ワークショップ・仙台

THE SECOND CONFERENCE ON BIOMECHANICS (2002)

開催にあたって

開催実行委員長 菊地正嘉

(東北大学大学院器官組織構造学分野・教授)

日本実験力学会は、2001年1月1日を持って設立され、早1年余りが過ぎました。第二回日本実験力学会が和歌山大で開催され、成功裏に終了したと聞いております。

一般講演が79件、特別講演が1件、それらは300ページを超える論文集として纏められました。バイオメカニクス関係の発表は12件でした。

この間、日本実験力学会の学会誌である“実験力学”は年4回のペースで着実に発行され、その内容も充実してきております。

実験力学会の日常的活動は、分科会方式を取る事とし、現在12の分科会が活動し、私達は、その中の“バイオメカニクス分科会”を担っています。歯学部内ではバイオメカニクス・セミナーを開催したり、また新たな実験に挑戦したりと皆さん！忙しい日々を過ごしています。

昨年、バイオメカニクス分科会企画で“THE FIRST CONFERENCE ON BIOMECHANICS”を仙台で開催しました。メインテーマは“全身、及び顎・顔面・口腔のバイオメカニクス”，また、オーガナイズド・セッションは、その一つとして「生体の“力”を読む」，もう一つは光弾性法を含む「実験力学的手法の徹底検証」でした。全国から60名～70名の関係者が集まり、活気のある興味ある学会が誕生したとの評価を頂きました。

今年も、その流れを継承し、第二回のCONFERENCEを仙台で開催します。今回は一般講演を中心に多くの、また、多彩なテーマのもと会員に発表してもらう企画を考えました。

開催日時は11月23日、24日の両日です。

3つの分科会、即ちバイオメカニクス分科会、光学的手法分科会、そして画像処理応用分科会の共催です。

1泊2日の気楽な、意義のある勉強会にしたいと思えます。

多くの方々の参加を期待します。

2002年・ワークショップ・仙台開催要項

主催 日本実験力学会バイオメカニクス分科会

(主査 益田義治先生)

日本実験力学会光学的手法分科会

(主査 隆 雅久先生)

日本実験力学会画像処理応用分科会

(主査 梅崎栄作先生)

後援 バイオメカニクス研究連絡協議会

クインテッセンス出版(株)

日時 2002年11月23日(土)、24日(日)

場所 仙台市

日程等のプログラムの概要(一般講演)

1. 11月23日 午後1時～午後5時15分

開会挨拶 ワークショップ・仙台開催実行委員長

菊地正嘉先生(東北大学院・歯)

オーガナイズドセッション：生体の「力」を読む インプラントの基礎と臨床-(午後1時15分～3時15分)

座長 坂本 信先生(新潟大学院・医)

・古澤利武(古澤歯科医院)インプラントの骨造成、
・伊藤慎一(セントラル第1歯科)表面処理を行ったインプラントの経時的成績、
・佐藤義徳(佐藤歯科医院)咬合採得時の下顎顎頭位の変位、
・伊藤秀美(東北大学大学院・歯)オフセットの光弾性応力解析、
・清水良央(東北大学大学院・歯)上顎洞内の骨造成に対する空気圧(ventilation)の影響

オーガナイズドセッション：実験力学的手法の徹底検証(午後3時30分～5時15分)

座長 大畑 昇先生(北大大学院・歯)

隆 雅久(青山学院大・工)光学的手法の現況

梅崎栄作(日本工業大・工)画像処理のトピックス

益田義治(埼玉工大・工)光弾性法の展望

2. 11月23日、午後7時～午後9時40分

ナイトセッション：全身及び顎顔面口腔構造とバイオメカニクス、その基礎と臨床

座長 益田義治先生(埼玉工大・工)

・佐藤正明(東北大学院・工)世界バイオメカニクスの現況、
・小澤浩司(東北大学院・医)脊髄のbiomechanics、
・千葉美麗(東北大学院・歯)歯根膜のメカニカルストレスによる細胞応答、
・大畑 昇(北大大学院・歯)歯根膜と顎顔面構造のバイオメカニクス、
・江角 務(芝浦工大・工)光弾性応力凍結法を用いた股関節と膝関節症治療に関する試み、
・田辺裕治(新潟大学院・工)ち密骨の動力学的試験と異方性解析、
・須藤誠一(いわき明星大学・理工)昆虫飛翔のバイオメ

カニクス、・伊藤安海（科学警察研究所）打撃による衝
撃荷重の評価

3. 11月24日、午前9時半～13時

オーガナイズドセッション（シンポジウム）歯の構造と
そのバイオメカニクス

座長 小松正志先生（東北大学院・歯）

・菊地正嘉（東北大学院・歯）歯の発生とその構造、
・小西通雄（東北大学院・歯）下顎小白歯の形態的特徴
、・丸山康夫（東北大学院・歯）乳歯の形態と力学、
・坂本 信（新潟大学院・医）エナメル質と象牙質の
力学特性、・山影俊一（はぎの歯科医院）鑄造修復物と
鍍について、・松井成幸（明海大学・歯）歯の移動とバ
イオメカニクス、・遠藤英昭（東北大学院・歯）歯根
破折とその臨床、・黒江敏史（北大大学院・歯）支台築
造のメカニズム、・立花佳奈（北大大学院・歯）レジ
ンの重合収縮の光弾性評価

閉会の挨拶 日本実験力学会

バイオメカニクス分科会・幹事

伊藤秀美先生（東北大学院・歯）

組 織

主管：2002年・ワークショップ・仙台開催実行委員会

実行委員長 菊地正嘉

事務局 小西通雄

連絡先 〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町4-1

東北大学大学院歯学研究科器官組織構造学分野

TEL 022-717-8283

FAX 022-717-8284

E-mail konish@anat.dent.tohoku.ac.jp

実行委員（順不同）

益田義治（埼玉工大）、橋本彰三（前小山高専）、大畑
昇（北大大学院・歯）、坂本 信（新潟大学院・医）
、田辺祐治（新潟大学院・工）、江角 務（芝浦工大）
、松井成幸（明海大・歯）、佐藤正明（東北大学院
・工）、佐藤哲朗（東北大学院・医）、小松正志（東
北大学院・歯）、浅野央男（浅野矯正歯科）、松田
豊（松田歯科）、高橋仁志（たかとく歯科）、平塚 裕
（平塚歯科）、鈴木達夫（小島町歯科）、藤田哲夫（フ
ジタ歯科）、古澤利武（古澤歯科）、尾形牧夫（尾形歯
科）、鈴木峰郎（鈴木歯科）、伊藤秀美（東北大学院
・歯）。

会 場

茂庭荘（仙台市勤労保養所・茂庭温泉）

〒982-0251 宮城県仙台市太白区茂庭人來田西143-3

TEL 022-245-5141

FAX 022-245-9930

参加申込

1. ワークショップ参加者で、ご希望の方は茂庭荘に宿泊
していただきます。宿泊されない方も受け付けます。宿
泊する部屋は参加者数人（3～4名程度）で一部屋となり
ます。

2. 参加申し込み締め切り 2002年10月31日

3. 参加申込方法 下記問い合わせ先にE-mail, FAXも
しくは電話にてお申し込みください。

4. 参加費

(1) 学会員 8,000円

(2) 学生会員 1,000円

(3) 会員外 10,000円

(4) 会員外学生 3,000円

参加費は、下記の郵便振替口座および書留にてお支払
い下さい。（なお、当日会場でも受け付けます）

参加費には講演論文集を含みます。

郵便振替口座番号：02290-7-49248

宛先：日本実験力学会バイオメカニクス分科会

5. 宿泊費

10,000円

宿泊費には朝・夕2食含みます。

6. その他

茂庭荘の隣には、旧伊達邸「鐘景閣」（仙台市指定文
化財）での筆筒料理も味わえます。

鐘景閣・連絡先 電話 022-245-6665

問い合わせ先・参加申し込み先

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町4-1

東北大学大学院歯学研究科器官組織構造学分野

TEL 022-717-8283

FAX 022-717-8284

E-mail konish@anat.dent.tohoku.ac.jp

交通（会場まで）

札幌、名古屋、大阪、福岡等から

飛行機 仙台空港・空港バス約40分 仙台駅

東京、新潟、福島、山形、盛岡、秋田、弘前等

列車 新幹線 東北・盛岡・秋田・山形新幹線

仙台駅

高速バス 安くて便利 仙台駅

仙台駅から

1. 茂庭荘

バス 約40分

タクシー 約20分

2. 新宮城県歯科医師会館

バス 約15分

タクシー 約10分

自家用車利用可能

東北自動車道利用

仙台南インター下車、秋保・山形方面から5分